

23年の行政経験を活かし、
この国を一緒に変えていく！

渡辺やすゆき 8策

政治を動かす

1. AI政策生成システム導入で「政治屋」を一掃！

地位を利用し私益を追求する「政治屋」が跋扈し政策が歪められています。皆様が提案した政策案を、AIを使い評価し、政策を作成するシステムを現在特許出願中です。これを利用し、直接民主主義を実現することで「政治屋」を一掃しましょう！

政治を動かす

2. 企業・団体献金の全面的禁止！

政治家は、献金してもらった企業や労働組合などの団体からの要望を、人々の生活を犠牲にしてでも実現しなければなりません。そのような「しがらみ」だらけの政治を終わりにするためにも、企業・団体献金を全面的に禁止しましょう！

政治を動かす

3. 「公金チューチュー」をストップ！

昨年、約1億円の補助金を不正使用しニュースになったNPOの代表は、政府の審議会委員として補助金制定プロセスに介入していました。政府の私物化を止めるため、政府の政策形成プロセスから利害関係者を排除するルールを設定しましょう！

日本を動かす

4. スパイ防止法制定！

政府の中に過激な方が入り政策を歪めています。背後には、外国勢力がいます。国会議員になればスパイ防止法を制定し、政府への外国勢力の介入もストップできます。是非、お力をお貸しください！

日本を動かす

5. 外国人土地法改正！

住宅価格の上昇で若い世代が住まいを確保しにくくなっています。原因として外国人による不動産の投機的取引が指摘されています。建物を含めた法整備が必要と考え外国人土地法改正案を私案で作成しました。国会議員になればすぐに法改正作業に取り掛かれます！ご期待ください！

日本を動かす

6. 結婚後の旧姓の通称使用を認める法律制定！

NHKの調査によると「選択的夫婦別姓」反対は7割。旧姓の通称使用が法的に認められるのであれば同姓で良いとの意見が多数で、これを尊重すべきです。ある大学教授は「夫婦別姓は結婚制度廃止の第一段階」と明言しています。そうなら、なおさら別姓は認められません！

経済を動かす

7. 食料品への消費税0%！

食料品の消費税を0%にするためには財源の確保が欠かせません。カナダでは、費用対効果の低い政策を良く知る各省庁の官僚に改革案を出させることで財政再建に成功しました。同様のやり方で財源を捻出し、食料品への消費税0%を実現しましょう！

経済を動かす

8. ストリート・カートの禁止！

外国人観光客が着ぐるみを着て公道を走るストリート・カート。大変危険です！道路交通法を改正し早急に禁止します！併せて、「量」から「質」を重視した観光への転換を促進するため、那須塩原市副市長の経験を活かし、富裕層の旅行客誘致を強化する観光政策を導入します！